

平成 23 年 1 月 6 日

(独) 日本芸術文化振興会

吹き付けアスベスト等の対策状況フォローアップ調査について (平成 22 年度)

文部科学省からの「学校施設等における吹き付けアスベスト等使用実態調査」に基づき、日本芸術文化振興会の施設について使用実態調査を行い、文部科学省へ報告しましたので、その結果を公表します。

1 調査結果

機 関 種 別	① 吹き付けアスベスト等があるもの				② 左記①のうち、措置済状態にあるもの			
	機関数 (室面積)	室 数		通路 部分 面積	機関数 (室面積)	室 数		通路 部分 面積
		日常 利用室 (室面積)	その他の 諸室 (室面積)			日常 利用室 (室面積)	その他の 諸室 (室面積)	
宿舎、船舶以外	1 (2,967)	31 (1,734)	24 (270)	- (963)	1 (2,967)	31 (1,734)	24 (270)	- (963)
宿舎	1 (400)	7 (350)	1 (50)	- (0)	1 (400)	7 (350)	1 (50)	- (0)
船舶	0 (0)	0 (0)			0 (0)	0 (0)		
計	1 (3,367)	38 (2,084)	25 (320)	- (963)	1 (3,367)	38 (2,084)	25 (270)	- (963)

※1 合計 3,367 m²の吹き付けアスベストがあるが、全て (飛散防止の)「措置済み」である。

※2 平成 18 年度以降の再調査や除去工事の実施により、平成 18 年 9 月公表の面積と異なっている。

2 今後の対応方針

(ア)引き続き表面の状態の点検及び適切な維持管理を行います。

(イ)引き続き気中濃度の測定を毎年実施し、飛散状況を確認します。

(ウ)吹き付けアスベストがある室内の様様替え等の改修工事等を実施する際に、除去工事を合わせて行います。